

FUKAURA

2026

1

- 広報ふかうら -

VOL.250



新年の無病息災を祈願



📍 円覚寺

深浦町は、旧深浦町と旧岩崎村が合併し、平成17年3月31日に誕生。
令和7年3月31日に合併20周年を迎えました。



行政情報はHPから！

新春のご挨拶

深浦町長 平沢 一臣

あけましておめでとうございます。皆様には、令和八年の新春を健やかに迎えられたこと心よりお喜び申し上げます。また、日頃から町政運営に温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

町長就任から一年が経過しました。「誰もが安心していつまでも住み続けたいと思う、活気と希望があふれる深浦町」の実現に向けて、自らが先頭に立って政策を進めていきたいの思いを、一年前と変わらずに持ち続けています。そして、行政がなすべきことは、町民の生命と暮らしを守り、豊かな地域社会を築き、それらを次世代に引き継ぐことにありと肝に銘じながら、まちづくりを推進して参ります。

新たな年を迎え、就任一年の出来事振り返りながら、今後のまちづくり施策について触れてみたいと思います。

令和七年は、深浦町と岩崎村が合併して二〇年となる記念すべき節目でした。これまでの歩みを辿り、町勢進展に御尽力いただきました方々に感謝の意を伝える「合併二〇周年式典」を始めとして、「十二湖三三湖巡り」、「大相撲安治川親方講演会」、「海上花火大会」、「深浦ねぶた祭り復活」、「つがる地区小学生相撲大会」などの催しを、官民連携して実施することができました。記念事業を通して、

改めて新町深浦町としての一体感を醸成し、地域の絆を深める機会を創出できたと考えています。

頻発化・激甚化する災害への備えとして、昨年五月の防災訓練と十一月には大戸瀬地区で津波避難訓練を実施したほか、八月には国土交通省との間で「災害時における海上輸送体制の支援協力に関する協定」を締結しました。また、二月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災の際には、深浦消防署及び岩崎消防分署の職員計八名が緊急消防援助隊として現地の消火活動に参加しています。本年二月には、当町を含む津軽地区四市九町村で構成する三つの消防事務組合が共同指令センターの運用をスタートさせます。連携強化により救命救急体制や消防力の向上に結びつくものと期待しています。

昨年は、全国的に人里でのクマの出没が相次ぎました。当町においても、目撃・捕獲件数ともに過去最高を記録し、極めて深刻な状況となりました。クマの出没情報が寄せられた際には、町職員や鳥獣被害対策実施隊員が現場に急行し、再度出没の防止や捕獲措置を講じています。幸い当町において人身被害がなかったものの、クマを含めた鳥獣への対策については、引き続き緊張感を持って体制強化を進めていきます。

産業分野においては担い手不足が深刻

化しており、その課題解決の鍵は「就労環境の改善」と「生産性向上」にあるとの考えの下、農業では基盤整備事業の推進や農業師弟制度の創設、林業では伐採適齢期を迎えつつある木材価値向上に資する専門人材の登用、水産業ではつくり育てる漁業への取組支援、観光業では働き手不足に対応すべくDXの導入支援をそれぞれ進めます。

人口減少対策における移住施策を強化するため、一定期間試験的に深浦町での暮らしを体験できる環境（お試し住宅）を整備します。移住を検討されている方々に当町の魅力を発信していきます。本年四月下旬、風待ち館の一角に県内初となる「ふるさとブックオフ」がオープンします。書籍を通じた地域貢献を目指すブックオフ社と町が連携協定を締結し、指定管理を受託する円覚寺が本の委託販売を行います。町民が本と触れ合う機会を創出し、まちなかの周遊や賑わい向上につながることを期待しています。

子どもや子育て世帯への応援は町の最重要政策と位置付けます。これまでの支援（学校給食費無償化、子ども医療費無償化、第三子以降保育料無償化、保育所等副食費無償化、第一子からの出産祝い



金、住宅家賃補助、放課後児童育成、高校生通学支援等）に加え、昨年七月からは保育所等の主食費を無償化したほか、本年三月には小学校、中学校、高等学校に入学する児童生徒一人につき十万円を支援する制度をスタートさせます。深浦町の豊かな自然の中で、子どもたちが夢を育み、健やかに成長できる環境づくりを進めていきます。

令和八年、気持ちを新たに、ふるさと深浦町を、子どもたちの笑顔が弾み、高齢者が生きいきと暮らし、互いの個性や多様性を認め合い、障がいを持った人もそうでない人も共に助け合う、そうしたまちにしたいという思いで日々努力を続けていきます。

結びに、この一年が町民の皆様にとって、健康で幸多き年となりますよう心から祈念いたしました。年頭のあいさつとさせていただきます。

年頭のご挨拶

深浦町議会

議長 長 斉藤

登



明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、深浦町議会を代表いたしました。町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

旧年中は、町議会に対し温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。議員一同を代表し、心より御礼申し上げます。

近年は自然災害が全国で相次ぎ、さらにクマをはじめとした野生動物による被害も深刻化しており、当町にとっても看過できない課題となっております。自然との共生を図りつつ、人里に近づかせない対策や捕獲体制の強化、自衛対策への支援など、町と関係機関が連携して進める取組を議会としてもしっかりと後押ししてまいります。

昨年は、新たな町政のもと、深浦町の

未来づくりが着実に前進した一年でもあり

ました。平沢町長は、町民の皆様の声に丁寧な耳を傾けながら、地域課題の解決に向けた歩みを進めておられます。議会としても、より良い政策提言と議論の深化を通じ、町政の発展に力を尽くしてまいります。

そして昨年は、深浦町にとって大変嬉しい話題もありました。深浦町出身の安治川親方が率いる、安治川部屋において、安青錦関が幕内優勝を果たし大関へと昇進され、その活躍は相撲ファンだけでなく、全国の多くの方々も注目を集める嬉しいニュースとなりました。安治川親方が築いてこられた指導は、力士たちの成長に確かな力となっており、素晴らしい結果を残してくれました。その姿は、ふ

るさと深浦に大きな誇りと希望を与えて

くださいました。今後も、郷土出身の親

方と安治川部屋の皆さんを、町を挙げて応援していきたいと思えます。

国では高市総理が就任され、地方に寄り添う政策の展開が期待されます。当町の基幹産業である漁業・農業では、資源管理、基盤整備、燃油高騰への対応、担

い手の確保など、多くの課題があります。これらは国の支援が欠かせない分野であり、議会としても町民の声を町政に丁寧に反映し、必要な支援がしっかりと活かされるよう努めてまいります。

深浦町は、人口減少などの課題を抱えている一方で、豊かな自然、海と山の恵み、歴史や文化など、多くの可能性にあふれています。教育・子育ての充実、観光の振興、産業の再生など、町民の皆様と一緒に力を注いでいくべきテーマが数

多くあります。

本年も、町民の皆様にご挨拶をしながら、一つ一つの課題に誠実に向き合い、安心して暮らせる町づくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、健やかで実り多い一年となりますように心より祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



2025年 まちの出来事

- 1月 11日 消防団出初式
- 2月 13日 深浦町文化賞・スポーツ賞表彰式
15日 3年ぶりに十二湖トレッキング開催
16日 いわさき未来会議・ワークショップ
- 3月 15日 生涯学習フォーラム
芥川賞作家の朝比奈秋さんによる講演会 (写真①)
みはる保育園が閉園 (写真②)
- 4月 16日 白神十二湖山開き (写真③)
19日 沿道美化清掃
- 5月 26日 深浦町防災訓練
- 6月 14日 深浦町・岩崎村合併20周年記念式典 (写真④)
15日 消防団観閲式
21日 深浦会東京総会・交流会
26日 町民総決起大会
27日 安治川親方 (元安美錦関) による講演会 (写真⑤)
- 7月 1日 保育園の給食無償化開始
15日 海開き安全祈願祭
16日 円覚寺例大祭
- 8月 12日 深浦町海上花火大会2025 (写真⑥)
13～15日 6年ぶりに復活した深浦ねぶた (写真⑦)



写真①



写真②



写真③



写真⑫

- 12月
 - 3日 ふかうらイルミネーション (令和8年2月1日まで)
 - 15日 ふかうら芸能祭 (写真⑬)
 - 13日 大間越漁業協同組合・深浦漁業協同組合 漁協合併仮契約書調印式
 - 12月30日 ビッグイエロー2025 (写真⑭)
 - 8日 生涯学習フォーラム 「ヴァイオリンとチェロの調べ」 (写真⑪)
- 11月
 - 1・2日 深浦町文化作品展
- 10月
 - 13日 軽スポーツフェスティバル
 - 28日 キッズフェスティバル
 - 27日 つがる地区小学生相撲大会 (写真⑩)
 - 18日 生きいき健康福祉祭
- 9月
 - 19日 深浦町平和祈念祭
 - 14日 深浦町二十歳を祝う会 (写真⑧)
 - 14日 深浦町25歳を祝う会 (写真⑨)
 - 6日 アオーネ白神十二湖クラフト展



写真⑩



写真⑧



写真⑪



年末の風物詩

「サイギ、サイギ」響き渡る

年末の恒例行事である「裸参り」が崎の町地区と岩崎地区で行われました。「サイギ、サイギ」と威勢のいい掛け声を響かせた男衆が、新年の五穀豊穡や豊漁、無病息災、家内安全を祈願しました。

崎の町地区

12月17日（水）、岡崎地区から川原町地区の男衆が集まり、裸参りが行われました。男衆7人は、気温0度近い寒さの中、自分たちで作ったしめ縄を担ぎ、崎の町の集会所を出発。浜町の商店街を練り歩いた後、円覚寺へしめ縄を奉納しました。昨年のはしめ縄の奉納のみを行っており、男衆が町内を練り歩くのは3年ぶりとなりました。

初めて参加したという崎の町地区の村上蓮さん（深浦中学校3年）は「足がとても冷たかった」と感想を語りました。

3年ぶりの裸参りを一目見ようと沿道には地域住民が集まり、男衆の勇壮な姿を温かく見守っていました。

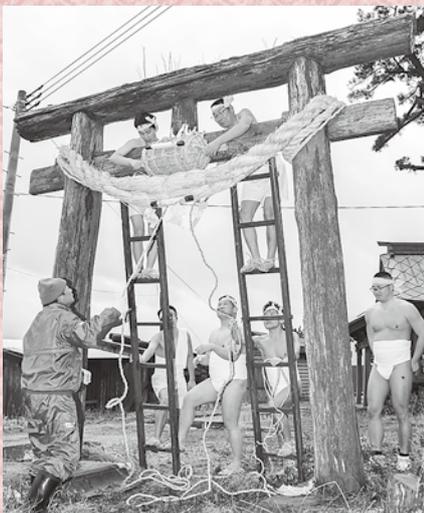


岩崎地区

12月30日（火）、岩崎地区で男衆16人が集まり、裸参りが行われました。曇り空の中、男衆がしめ縄や米俵などの奉納品を担ぎ、ふれあいと創造の館を出発。岩崎漁港の入口にある武甕槌神社の標柱まで練り歩いた後、二手に分かれて宗像神社と武甕槌神社にしめ縄などを奉納しました。奉納中に雨が降り出し、男衆は雨に打たれながら、鳥居にしめ縄を設置していました。

岩崎地区出身で東京から帰省中に裸参りに参加した岩谷武郎（たけお）さんは「裸参りのために毎年帰省している。裸参りに参加しないと一年を終われない」と感想を語りました。

男衆の声が聞こえてくると、沿道に地域住民が集まり、地域に根付く伝統文化を見守っていました。



次世代の漁業発展に向けて 新しい漁業協同組合の誕生

11月13日、大間越漁業協同組合と深浦漁業協同組合の漁協合併仮契約書調印式が平沢町長立会いのもと、町民文化ホールにて開催されました。また、この漁協合併の賛否を諮るため、12月13日に両漁協で臨時総会が開催され、ともに出席組合員の3分の2以上の賛成を得て合併が承認されました。新しい漁協の名称は「深浦漁業協同組合」となります。

漁協合併は、漁協経営基盤の強化



無事仮契約書への署名を終えた平沢町長と大間越漁協川村組合長(左)と深浦漁協嶋元組合長(右)



調印式に出席した関係者のみなさん

により漁協組織が恒久的に存続し、地域漁業を持続的なものとするために行われるものであり、次の世代の漁業者のためにも大きな意義を持つものです。

両漁協が現在の名称になったのは76年前の昭和24年。長い歴史の中で培ってきた漁業技術と団結力を継承しながら、新しい「深浦漁業協同組合」は、令和8年4月1日のスタートに向けて手続きを進めております。

深浦の魚を食べよう！

～お魚料理教室開催～



深浦産の魚介類の美味しさや魚に親しんでもらおうと、町内2つの中学校でお魚料理教室が12月6日(金)に開催されました。

大戸瀬中学校は、新深浦町漁協女性部が講師となって、1・2年生がイカとホタテのシーフードカレー、カワハギ、タイ、イカのフライと潮汁を作りました。

深浦中学校は、風合瀬漁協女性部が講師となって、2年生がイカ、ホタテ、エビのシーフードカレー、カワハギとホタテのフライなどを作りました。

女性部の方々の手を借りながらイカ、エビ、ホタテの下処理やカワハギ、タイの三枚おろしに挑戦。悪戦苦闘しながらも楽しく調理をしていきました。

生徒からは、「勇気を振り絞ってイカを触ったけど、うまくできて良かった」「カワハギが皮を剥ぐのも三枚おろしするのも難しかった」などの声が上がリ、深浦の魚の美味しさを知るとともに、地域食材を通じて生徒同士の交流も深まった様子でした。



新深浦町漁協女性部からイカの捌き方を学ぶ(大戸瀬中学校)



風合瀬漁協女性部からカワハギの皮剥ぎを学ぶ(深浦中学校)

まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

町民ナイターバレーボール大会

町民の親睦と交流を目的として、11月17日から熱戦を繰り広げてきたナイターバレーボール大会が終了し、「夢チーム&ライオット」が優勝を果たしました。

11/27

今大会には4チームが参加。中学生・高校生のチームも参加し、大会を盛り上げました。

大会結果は次の通り。

- 優勝 夢チーム&ライオット
- 2位 初心者です
- 3位 けんていーず&アッキーズ
- 4位 ジョースターズ



優勝した夢チーム&ライオット



グッド・トイ2025 in ふかうら開催!

グッド・トイ2025に選定されたおもちゃと、青森グッド・トイ委員会が持つおもちゃを集めた「グッド・トイ2025 in ふかうら」が役場文化ホールで開催されました。

11/30

会場には木製のおもちゃを始めとして、カラクリ仕掛けが施されているおもちゃなど100点以上のおもちゃがあふれ、たくさんの親子が訪れました。

また、町農林水産課が新生児へ贈呈している木のおもちゃの展示や「JoySpo!ふかうら」によるノルディックウォークの体験会を実施。ボランティアスタッフの協力もあり、会場には子どもたちの笑顔があふれていました。

冬の夜を彩る「ふかうらイルミネーション」

アオーネ白神十二湖で「ふかうらイルミネーション」が開幕しました。今年は昨年を上回る約10万個の電球で、光が流れる遊歩道などを演出しました。

12/3

開催初日の3日は、点灯式が行われ、地元の子どもたち約20人が集まりました。イルミネーションに明かりが灯ると歓声上がり、光の空間を歩いたり、記念撮影を行うなど楽しんでいました。点灯式に参加した齊藤護くんは「楽しかった。イルミネーションがきれいだった」とイルミネーションを眺めていました。

点灯式後には、アオーネ白神十二湖のキャラクター「サントパッパ」も登場し、子どもたちにお菓子を配るサプライズも行われました。





深浦町食生活改善推進委員会が 厚生労働大臣表彰を受けました

“私達の健康は私達の手で”をスローガンに活動している深浦町食生活改善推進委員会が、栄養関係功労者の厚生労働大臣表彰を受賞しました。

12/15

深浦町食生活改善推進委員会は、各地区での栄養教室の開催や町の健康推進事業への協力など、食を通じた健康づくりのボランティアとして活動してきました。

平沢町長は「町民から食生活に対する取り組みをしてほしいという要望がある中で、様々な活動をしていただきありがとうございます」と感謝を述べました。

津軽地区グラウンドゴルフ 大会の優勝を報告

12/22

8月4日に五所川原克雪ドーム緑地帯で開催された五所川原夏祭り津軽地区グラウンドゴルフ大会において、堀内慶治さん（岩崎下）が優勝を果たし、町長に報告へ訪れました。

津軽地域を中心に県内各地から16協会196人が集まり、猛暑の中で24ホール回りました。堀内さんは全参加者の中で最も優秀な成績でコースを回り、見事男子の部優勝を果たしました。堀内さんは「これからも長く続けていけるように頑張りたい」と今後の意気込みを語りました。



記念撮影をする小山内さん(中央)と平沢町長(右)と施設長の越前さん(左)

小山内さん、100歳を迎える

小山内つせさんは1925（大正14）年、北金ヶ沢生まれ。夫の吉蔵さんと結婚し、子ども4人、孫8人、ひ孫13人に恵まれました。

12/26

何でもよく食べ、よく寝ることが長生きの秘訣だそうです。

子育てが一段落つくと、東京や北海道を一周するなど、旅行をしているような場所に出かけたことが思い出に残っているとのこと。

現在は施設で生活しており、施設のお友達と一緒にご飯を食べたり、お話を楽しく過ごしているそうです。

顕彰状を受け取った小山内さんは「今まで私と共に歩んできてくれたことを感謝しています。これからもよろしくお願いします」と感謝の言葉を語りました。



子どものための英会話教室を開催しており参加者を募集しております！（無料）

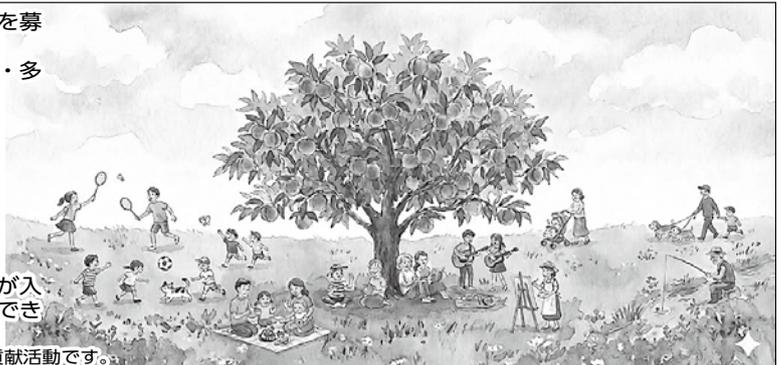
外国の方もボランティアとして来てくれる異文化・多世代交流ができる場所となっています。

対象者 小学生
日 時 毎週火曜日 16:00 から
1 時間ほど飲み物と軽食を提供します
場 所 特別養護老人ホーム桃の木
連絡先 TEL 0173-84-1630

素読音読教室も開催中です。

古典や百人一首を繰り返し音読すると、スイッチが入るように言葉やフレーズがでてきて、自然と暗唱できるようになります！

※社会福祉法人治省会と株式会社ユリの花による協働の社会貢献活動です。



生活で困っていることはありませんか？

～地域の身近な相談相手「民生児童委員」にご相談を～

12月18日、任期満了に伴う民生児童委員の任命式が町民文化ホールで行われました。
地域福祉のサポート役として、悩みや困っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員



西崎 美幸さん
(舩作)



大沢 えり子さん
(横磯)



堀内 せい子さん
(3区)



中林 れい子さん
(4区)



佐藤 京子さん
(5区)



浦谷 輝子さん
(6区)



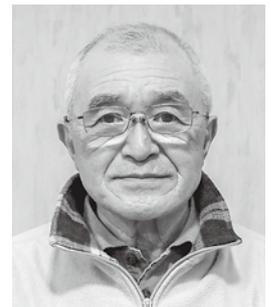
相馬 博さん
(7区)



鳴海 百合子さん
(崎の町)



中川 利男さん
(川原町)



秋元 忠男さん
(12区)



細川 久美子さん
(長慶平)



竹越 久男さん
(東野)



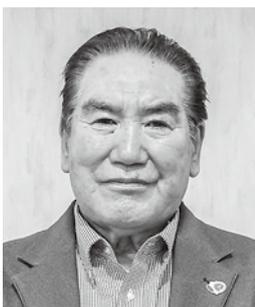
角谷 千恵子さん
(広戸)



岩根 のぶ子さん
(相野山)



岩根 久美子さん
(塩見崎)



田中 文雄さん
(松原)



新谷 恭さん
(轟木)



平沢 美保子さん
(轟木)



一戸 陽子さん
(風合瀬)



山本 信広さん
(風合瀬)



小野 弘子さん
(晴山)



兼平 優子さん
(田野沢)



山崎 美代子さん
(北金1区)



大川 涼子さん
(北金2区)



古川 信子さん
(北金3区)



長谷川 勝子さん
(関)



福沢 和子さん
(関)



世永 恵美子さん
(柳田)



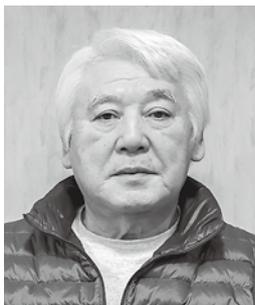
藤田 せつさん
(岩坂)



岩森 睦子さん
(沢辺)



斉藤 智晴さん
(岩崎下)



七戸 和夫さん
(岩崎中)



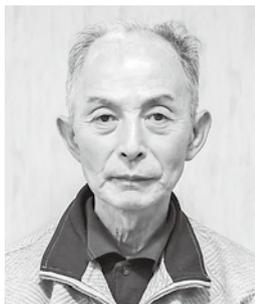
神 和子さん
(岩崎上)



菊池 由佳さん
(岩崎上)



泉谷 恵子さん
(正久)



山本 光治さん
(森山)



七戸 暁さん
(松神)



田崎 紀枝さん
(黒崎)

※大間越地区は
調整中です



主任児童委員



岡田 友美さん



石村 修一さん



川幡 江梨子さん

こどもの睡眠について

○睡眠の重要性について

睡眠には、心身の休養と、脳と身体を成長させる役割があります。
 良い睡眠には、量（時間）と質（休養感）が重要です。睡眠は最も重要な休養行動です。睡眠時間は長すぎても短すぎても健康を害する原因となり、朝目覚めたときに感じる休まった感覚（睡眠休養感）は良い睡眠の目安となります。

適切な睡眠時間を確保し、睡眠休養感を高めることは、こどもの心身の健康にとって重要です。

○睡眠不足によるこどもの健康への影響

こどもの4～5人に1人は、何らかの睡眠に関する問題を抱えているといわれています。
 こどもの睡眠不足は、日中の眠気や集中力低下、認知機能低下、情緒不安定の原因となります。眠気として自覚されず、不機嫌や学習障害、落ち着きのなさなどの症状として現れることもあります。

睡眠不足が続くと、肥満のリスクが高くなること、抑うつ傾向が強くなること、学業成績が低下すること、幸福感や生活の質（QOL）が低下することも報告されています。

○こどもの睡眠時間の目安

1～2歳	11～14時間	小学生	9～12時間
3～5歳	10～13時間	中学・高校生	8～9時間

○良い睡眠のためにできることから始めよう

朝

- ・起床後から日中にかけて太陽の光をたくさん浴びる
- ・朝ごはんをしっかり食べる

昼

- ・テレビの視聴、ゲーム・スマホの使用時間を減らし、身体を動かす
- ・コーヒー、コーラ類、エナジードリンクなどカフェイン飲料を控える

夜

- ・夜更かしに注意する
- ・寝床ではデジタル機器の使用を避ける
- ・寝室は暗く、静かで心地よい温度にする



睡眠習慣・生活習慣・嗜好品に気をつけて Good Sleep（ぐっすり）を！

問合せ先 深浦町健康推進課 ☎0173-82-0288

居宅介護支援事業所

介護でお困りの方、ご相談下さい！

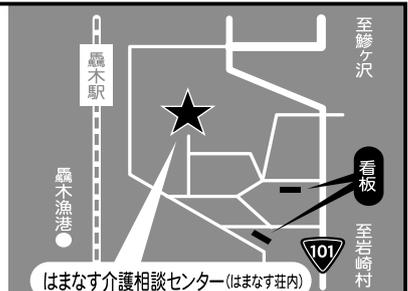
はまなす介護相談センター

深浦町は今
高齢化率50%超!!
(もはやみんなの課題)

働きながら
子育てしながらの
介護って??

様々な介護の
悩みに
本気で向き合う!

みんなて
深浦町を
考えよう



まずはお電話を

TEL0173-82-0515

西津軽郡深浦町大字轟木字津山118-44
http://www.hamanasuso.com

社会福祉法人 西寿会 はまなす荘

防災コーナー

五所川原圏域2市4町とNTT東日本株式会社青森支店による 連携協定の取組

昨年11月7日に五所川原市の市浦地区で行われた五所川原市地震・津波避難訓練の際に、五所川原圏域の市町が連携し「備蓄品シェアリングオペレーション訓練」を実施しました。

このオペレーション訓練は、五所川原圏域を構成する2市4町(五所川原市、つがる市、鱈ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町)とNTT東日本株式会社青森支店が、昨年7月に締結した「地域防災力向上の取組に関する連携協定」に基づく取組の一環として行ったものです。災害発生時に被災自治体が用意している備蓄品が不足した場合に、近隣自治体が必要な物資を融通し合うことを想定し、物資の輸送、避難所への搬入等の手順を確認するとともに、デジタル技術を活用した備蓄品管理や、避難所受付の可能性についても議論しました。いざ災害が発生した場合、被災自治体では初期対応に多くの人員が割かれることから、近隣自治体や民間事業者が連携して災害対応できる体制を構築する重要性を、訓練を通じて共有することができました。

五所川原圏域2市4町とNTT東日本株式会社青森支店は、毎月検討会を行い、多様化・激甚化する自然災害への対応について議論を重ね、地域防災力の向上を目指した取組を進めています。



■ 問い合わせ先 総務課消防防災係 ☎0173-74-2112 (直通)

月1回 お悔やみ時のマナーや知識が配信されます！

LINE 公式アカウント

↓ スマホのカメラかLINEで読み取り「友だち追加」をすると



- ・葬家へのご無礼を避ける
 - ・肃々とした場面で恥じをかかない為に
 - ・お役立ち知識や仏事などの疑問への回答
- などが配信されます(登録無料)

* 誰が登録したのか当社からは分からないので安心して下さい

霊安室完備(24H 付添可能)

家族葬空間
ファミリーホールふかうら



株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

電話 (74)4536 FAX:74-4546

深浦町公民館各種教室・講座を紹介します!

深浦町公民館では「多くの住民が新たな学びや人との出会いを求めて、手軽に参加・交流できる機会や場の創出」を教室や講座、イベントを通して行っています。今回は公民館で実施をした教室や講座の一部を紹介します。



【パッチワーク教室】

鹿内喜知子さん（五所川原市）を講師として年4回の教室を開催。パッチワークの基礎から応用までを学び、カラフルな作品を作成し、文化祭へ出展しました。

【編み物教室】

島村恵美子さん（五所川原市）を講師として年5回の教室を開催。編み方やコツなどを教わりながら作成し、完成品は文化祭へ出展しました。



【ヨガ教室】

神馬陽夏さん（能代市）を講師として、年7回の教室を開催。ヨガを通じて、体や心のリラゼーションを行い、参加者の皆さんも楽しみました。

【クリスマスリースづくり教室】

世永恵美子さん（柳田地区）を講師として12月に実施しました。季節を楽しむことを何よりの目的とし、世界に一つだけのオリジナルリースを作成しました。



【公民館からお知らせ】

深浦町公民館では各種講座・教室実施の際の講師を募集しております。自分が持つ知識や技能を広めて、地域に還元したい方がおりましたらお気軽にお問い合わせください。

電話：0173-74-2031 FAX：0173-82-0858

メールアドレス：koumin@town.fukaura.lg.jp



深浦町公民館
インスタグラム

深浦町公民館事業

【初心者のお私にもできる！栄養教室】開催！

深浦町公民館では多様な学習機会の充実に向け、成人・高齢者を対象に「初心者のお私にもできる！栄養教室」を3回開催し、延べ25人が参加しました。

栄養教室は、料理を通じて栄養バランスの取れた食事づくりと仲間づくりの心身の健康を期待し、健康推進課の栄養士2人を講師に実施しました。

当初1回の予定でしたが、受講者の要望により3回開催することになり、メニューについても受講者が提案し栄養士が簡単レシピを作成しました。

講師からバランスの良い食事について説明を受けた後、野菜の切り方から塩分控えめの調理方法を学び、最後はみなさんで美味しくいただきました。



2回目、3回目とだんだん上手に！



お魚は蒸し蒸しで美味しく



料理は楽しく、愛情を持って♡



みんなで美味しく「いただきま〜す！」

【公民館からお知らせ】

この栄養教室は町民の方からの要望により実現したものです。公民館では講座・教室などの事業実施にあたり町民のニーズや要望を参考にしています。

みなさんのご意見・ご要望をお待ちしています。気軽にお電話ください。

☐問合せ先 深浦町公民館 TEL74-2031

エコクラフト愛好会から町内児童保育施設へ ぬいぐるみのプレゼント！



青い鳥保育園に動物のマスコットをプレゼント

エコクラフト愛好会（町文化協会所属）は毎週火曜日に深浦町公民館で活動する団体で、結成当初はバッグやカゴを作成していましたが、現在は古着を再利用してぬいぐるみを作成するなど手芸を楽しんでいます。

このたび、町文化祭作品展に出展した動物のぬいぐるみを町内全ての児童保育施設へ贈呈しました。

公民館近くの青い鳥保育園には会員の二人が訪れ、園児に直接ぬいぐるみを手渡し、皆で手作り作品の温かさに触れ合いました。



深浦町地域おこし協力隊

寒い季節となりました。最近
は深浦町内も含め青森県内の日
帰り温泉によく行きます。

理由はただ単に温泉が好きだ
というだけではなく、2025年
1月下旬に深浦町に移住してか
ら経験した私の失敗談につなが
ります。

北海道や東北地方など冬の寒
さが厳しい地域では暖房費がか
かると聞いておりましたが、実
際請求書を見て、「なるほど」
と思いました。そこで対策とし
て暖房費を節約しようと考え、
持ってきた石油ストーブ（6畳
用）やこたつの使用をできるだ
け抑えました。最初は私の体が
まだ青森県の気候に合っていな
いのであろうと思い、外を歩い
たり、夜は家の中でひたすら寒
さに耐え体を馴染ませようと
しました。しかし、寒すぎるので
結果としては、眠くないのに夜

の20時前には布団の中へ入り、
日が昇るのを布団の中で耐えな
がら待ちました。

そんな毎日を送っていたので
すが、数か月後にやっと気づき
ました。「私は一体何をしてい
るんだ・・・」と。結局は寒さ
で思考が停止し、家にいる時間
を無意味に過ごしていることに
気づいたんですよ。

それからは暖房器具を抑えず
に使用し、その日の体感に合わ
せてお風呂も夜だけでなく朝も
入ることで思考が正常に働き
気持ちも前向きになりました。暖
房費と快適に過ごすかを天秤に
かけた結果、快適さを選択しま
した。

そんな私の失敗談から改めて
寒さが厳しい地域での温泉や大
浴場がどれほど重要であるかを
理解しました。湯につかること

で体の芯から暖かくなり、気持
ちにゆとりができ、心も豊かに
なるのかなど。

因みに私は木のお風呂が大好
きで、ヒバのお風呂の日帰り温
泉を好んで行きますが、遠いで
すよね、近くにあればなど。



地域おこし協力隊ネットワーク交流会にて
(R7.11月) 後列、右から6番目



源泉に触れる櫻井隊員



禁煙 成功者



町では禁煙を目指す方を支援するため、禁煙外来治療費助成事業や保健師との面談を行って
います。

今回は、本人の努力と保健師との面談により禁煙を成し遂げた方をご紹介します。



今村さん(39歳) 鷹木

禁煙を考えている人へメッセージをいただきました
「禁煙は最初が一番つらいけれど、続ければ必ず
楽になります。
自分を信じて、一歩ずつ進んでください。
応援しています」

今村さん、卒煙おめでとうございます！

禁煙外来治療費助成事業の詳細は1月16日発行の広報お知らせ版やHPをご覧ください。ご相
談は下記までお気軽にお問合せください。

【問合せ】 深浦町健康推進課

☎82-0288

✉fukaura-health01@town.fukaura.lg.jp

F-ミーティング 実施グループ募集中！！

深浦町のこれからをみんなで語り合ってみませんか？
町長と地域の活性化・住みよくなるさつづくりなど、よりよい町づくりのための意見交換を行いたい5～10名程度のグループを募集しています。興味のある方は申込・問合せ先までご連絡ください。

□ 申込・問合せ先
総合戦略課 TEL 74-2122



平沢町長が、深浦町の魅力を発信するF-tube！
深浦町の魅力が伝わるチャンネルを目指していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いいたします。



1日1組限定！『ランチ&カラオケプラン』 特別価格 お1人様¥2,000(税込)

ランチ+2時間カラオケ歌い放題+ソフトドリンク飲み放題

期間：2026年1月17日(土)～3月31日(火) ※休館日を除く

場所：レストラン 小ホール ※変更になる場合もございます。

申込：3日前までに5名様以上でご予約ください。

10名様以上で町内送迎バスもご利用いただけます。

アオーネ自神十二湖 □ 深浦町大字松神字下浜松 14
☎0173-77-3311(8:30～17:00)



休館日のお知らせ
※■が休館日です

2026 1 January						
日	月	火	水	木	金	土
					①	2 3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026 2 February						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2026 3 March						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



社員募集

募集人員 若干名
勤務時間 8:30～17:00(実働7時間程度) ※応相談で調整可
賃金等 月給17万3千円～ ※勤務形態は応相談で対応可
賞与有 社会保険有 通勤・扶養他各種手当有
休日 日曜・祝日 他シフト(夏期・年末年始休暇有)
業務内容 加工食品の製造・販売など ※試用期間有



深浦っぴこ

ふかうら食品株式会社 TEL:0173-74-3811 FAX:0173-74-4587

ご不明な点ありましたらお気軽にお問合せ下さい。(9:00～17:00) 担当:西崎・吉田

たけくま動物病院 TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/
たけくま動物病院 検索

◎診療時間

	月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	9:00～11:30	○	○	休診	○	○	○	10:00 11:30
午後	3:00～5:30	○	○	休診	○	○	3:00 4:30	休診 1:00 2:30

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。
狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

受付時間は終了の
30分前までです

入院施設有

往診快諾

- ペットホテル有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査・健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)

◆診療時間が変更になる場合がありますので電話等で確認してください



空き家でお困りの方はご相談ください 空き家バンク登録申請お手伝いします

面倒な書類集めや書類作成は、
グットイグナルにおまかせください！
空き家バンク登録者
成約者増えています！

〈ご相談の際は、固定資産税課税明細書をご用意ください〉



宅地建物取引業 青森県知事(1)第3641号
グットイグナル
代表 山崎 麻美

公式サイトはこちら



〒038-2504
深浦町大字北金ケ沢字塩見形272-14
TEL:0173-82-0813 FAX:0173-82-0814

「農地の所有権移転・地目変更・転用許可申請」・
「遺産分割協議」等々
行政事務にかかわる「お悩み」のことについて、
お気軽にご相談を！！

行政書士 岩谷 司 事務所

【青森県行政書士会所属】

住所 038-2501 青森県西津軽郡深浦町大字柳田字築棒沢133番地11
電話・FAX 0173-76-2753

Sunset Stage

～夕焼けに描く ぼくのわたしの夢～

何かに一生懸命取り組み、夢に向かって頑張っている子どもたちを広報ふかうらで紹介し
ます。

「好きなこと」「得意なこと」「頑張っていること」と「将来の夢」を教えてください。

対象や応募方法は次のとおりです。掲載された人には「ゆうひくんタオル」をプレゼントい
たします。皆さんからのご応募をお待ちしております。



○対 象：町内在住・在学の小・中・高校生

○応募方法：子どもの氏名（ふりがな）、学校名（学年）、
保護者の氏名、保護者の電話番号と、上記の「将来の夢」などについて100字～
200字程度で記載し、対象者の顔写真や頑張っている姿の写真を添付して電子メ
ールで提出してください。掲載候補になった人へ折り返しご連絡いたします。

提出先メールアドレス：kouhou@town.fukaura.lg.jp

※メールの件名に「SunsetStage」と記載してください。

留意事項

- ・すべての応募者が掲載されるわけではありません。
- ・掲載候補になった場合、写真撮影や取材に伺う可能性があります。
- ・応募完了のメールはお送りしません。
- ・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。
- ・応募される方の個人情報、この企画以外には使用しません。



2月生まれのお子さんの写真を募集します!

問合せ先 総合戦略課 TEL 74-2122
E-mail kouhou@town.fukaura.lg.jp

- ◆対象 令和8年2月に1～5歳の誕生日を迎える町内在住の子
- ◆掲載内容 子供の写真、氏名（ふりがな）、住所（地区のみ）、生年月日、お子さんに一言メッセージ（【例】「元気に育ってね!」など）
- ◆応募方法 郵送または持参の場合：プリントした子供の写真1枚に①子供の氏名（ふりがな）②生年月日③性別④住所⑤保護者名（広報には掲載しません）⑥電話番号⑦お子さんに一言メッセージを記入したものを添えてください。メールの場合：件名に「こんなに元気で」と記入し、本文に上記①～⑦を記入のうえ、写真データを添付して送信してください。応募締切は1月28日㈫です。



たむら歯科

院長 田村 誠

〒018-2673 八峰町八森字中家後4番6

TEL:0185-74-6788

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○ 12:00まで	休
14:30～18:00	○	○	○	○	○	休	休

公共施設敷地内



子どもを受動喫煙から守る!

全面禁煙

公共施設敷地内とは庁舎内（館内）、通路、駐車場並びに
駐車中の車内及び歩道なども含みます。
なお、加熱式タバコ、電子タバコ等についても同様ですの
でご遠慮ください。何卒ご理解とご協力をお願いします。

深浦町

編・集・後・記

町民の皆さま、あげましておめでとうございます。
 皆さんは年越しそばを食べましたか？私はそばではなく年越しうどんをいただきました。元地域おこし協力隊で、現在は岩崎地区の集落支援員として活動している浪岡さんにうどん作りを教わった経験を活かし、麵から出汁まで作っ

てみました。麵を一から自分で作るのは久しぶりでしたが、復習していたこともあり無事に仕上げることができました。
 今年も取材などを通して、町民の皆さまにお世話になります。引き続き、広報ふかうらをよろしく願いいたします。

町民文化

く深浦俳句会

二度三度息足して吹く根深汁

蒲田 吟 庵

水鳥や寄り添う影のやわらかさ

田 浦 恵美子

冬ざるるもの一つに臼と杵

石 田 かつら

体幹に喝を入れたる根深汁

池 田 郷太郎

水鳥が歩いてゐたり河川敷

草 野 力 丸

戸籍の窓

11月21日～12月20日までの戸籍届出



おくりを申し上げます

川村 恵子 (75)	川 区
福沢 せい (94)	福 区
吉田 アキミ (81)	吉 区
黄金崎 とよ (95)	黄 区
木村 正美 (86)	木 区
一戸 勝晴 (90)	一 区
岩谷 あきゑ (77)	岩 区
青山 元治 (74)	青 区
七戸 純二 (90)	七 区



秋元 康栄 (74)	秋 区
成田 義光 (78)	成 区
藤田 國作 (80)	藤 区
佐藤 みきゑ (88)	佐 区



深浦町の人口と世帯

《12月末日現在》()内は前月比

男 …… 3,127人(- 7)

女 …… 3,452人(- 8)

計 …… 6,579人(-15)

世帯数 3,430世帯(- 4)

深浦町の総面積 488.91km²

ちびっこ チャンピオン

「いい年になりますように」

みよし保育園のなかよしたち

(左から)

おおかわ む ぎさん (6さい)
よした こう たくん (6さい)
いしざわ と わくん (6さい)
つぼね あお いさん (6さい)
かさい めい なさん (6さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■榎■

深浦町の鳥



■カモメ■



このコーナーでは誕生日を迎えたチビッコ達をご紹介します



藤田 珠^{すずな}ちゃん
(柳田 R6/1/30生)
「我が家のアイドル☆だーいすき♡」



伊藤 快^{はや}くん
(関 R5/1/26生)
「食いしん坊ハンザイ♪」

読者投稿
掲載ページ

わあんとどのひろば



コメント
毎年恒例の記念写真、日本一の
大イチヨウと娘たち
投稿者 たけちゃんまん

わあんとどのひろばとは…

皆さんが撮影した写真や制作した作品などを広報ふかうらへ掲載していませんか？
細かいルールはありません。思い出の写真やぐすっと笑える写真、渾身の力作、昔懐かしい昭和・平成の写真、日常の風景や一コマなど、思い出の写真を投稿してください。
応募方法は以下のとおりです。皆さんからのご応募をお待ちしております。

○メールの場合：件名「わあんとどのひろば」と入力し、本文にコメントとペンネームを入力したうえで、掲載してほしい写真を添付して次のメールアドレスへ送信してください。
メールアドレス：
kouhou@town.fukaura.lg.jp
○郵送または持参の場合：プリントした写真とコメント、ペンネームを記入したものを添えてください。

留意事項

- ・写真のご応募をもって、人物の場合は写っているご本人（未成年の場合は保護者）、もの場合は著作権者（作品の制作者等）から、広報ふかうらへの掲載について、同意をいただいたものとします。
- ・すべての応募者が掲載されるわけではありません。・応募完了のメールはお送りしません。
- ・投稿者に対する投稿料などの謝礼は発生しません。・応募される方の個人情報、この企画以外には使用しません。